

甲佐町 地域支え合いセンターだより

甲佐団地内に咲く百日紅 (サルスベリ)



乙女仮設



白旗第2仮設



再建が進み閑散としている仮設住宅の様子

残暑が続く中、皆さまいかがお過ごしでしょうか？体調等はお変わりありませんか？

現在、自宅再建が進み仮設住宅やみなし仮設を退去される方は増え、仮設住宅等で生活される方は減少してきました。防犯面、体調面等が心配されるため訪問活動は継続しています。

また、4月から災害公営住宅甲佐団地への入居が始まり、甲佐町内に建設された災害公営住宅52戸（甲佐30戸、白旗10戸、乙女12戸）すべてに被災された方々が入居されました。新たな地域での生活で環境等の変化に伴い、戸惑う住民がおられる中、お互いを気にかける関係ができ、少しずつ落ち着いた生活をされているように感じます。

今後も訪問を通じて被災者に寄り添いながら関係機関、地域の方々と連携しながら支援活動に取り組んでまいります。